



修学旅行に行ってきました

10月3日、4日で、6年生が奈良・京都に修学旅行に行ってきました。雨の予報が出ていて、心配されましたが、奇跡的に見学の時は雨が上がり、傘はほとんどさすことはありませんでした。体調不良になった子もいなくて、全員元気いっぱいに帰ってきました。

今回の旅行で、6年生のすばらしいところをたくさん発見しました。

一つ目 礼儀正しい（公共交通機関でも旅館でもマナーを守って行動できました。）

二つ目 時間を守る（食事や入浴の時間、グループでの買い物の集合時間もきちんと守りました。）

三つ目 楽しい思い出を作る（口からプラスの言葉を出して友達と仲良くできました。）

特に三つ目の「楽しい思い出を作る」については、友達の失敗やミスを責めたりせず、互いを気づかって優しい言葉をかけあっていたので、2日間笑顔が絶えませんでした。松葉小学校の最高学年として、立派な態度を見せてくれた6年生。このよき伝統を下学年に伝えてほしいと思いました。



<世界最古の木造建築～法隆寺>



<大きさに圧倒～東大寺>



<奈良公園の鹿 約1300匹>

1泊2日
～奈良・京都～



<10円玉と同じ！平等院鳳凰堂>



<まばゆい美しさ～金閣寺>



<豪華絢爛～二条城>

願いを「叶える」プラスの言葉

朝会でも話しましたが、口へんに+（プラス）と書いて「叶」という字になります。願いを叶える、希望が叶うといったよい意味になります。しかし、そこに-（マイナス）を加えると「吐」という字になります。弱音を吐く、というように前向きな言葉ではなくなります。

松葉小学校の子どもたちがみんな口からプラスの言葉を出したら、願いや希望が叶うきっかけが見つかりそうです。私たち松葉小学校の職員も、プラスの言葉で子どもたちを励ましていきたいと思えます。